

平成30年5月28日

三鷹市議会議長 様

議員行政視察に係る結果報告書

会派名 三鷹民主緑風会 代表者名 岩見 大三

1 視察年月日	H30年5月28日(月)午後4時00分~午後5時00分
2 視察者氏名	<u>石原 恒</u> _____ _____ _____ _____ 計 1 人
3 視察先	東京都
4 視察項目	(1) 東京都公文書館の取り組みについて (2) (3)
5 視察結果等	<p>東京都公文書館は昭和43年10日に公文書等の総合的、統一的な管理を行うために「都政資料館」を統合して開設され、都の公文書や庁内刊行物等を系統的に収集、保存し、これらの効率的な利用を図るとともに、併せて都に関する修史事業を行っている。</p> <p>昭和63年に施行された「公文書館法」により、公文書館に関する社会の認識も高まりをみせたことから、平成3年にマイクロフィルム化事業、平成6年に都政施行後30年経過文書の一般公開等のサービス機能の充実を図ってきた。</p> <p>昨年7月には東京都公文書の管理に関する条例が施行され、当館の役割がより明確になった。</p> <p>公文書館事業については主に以下のとおりである。</p>



1. 公文書の引継ぎ
2. 庁内刊行物等の受入れ
3. 引継ぎ文書等の整理・分類
4. 目録の作成
5. 30年経過文書の評価公開
6. 資料保存
7. マイクロフィルム化事業
8. 電子化事業
9. 文書等の利用
10. レファレンス
11. 史料編さん
12. 史料復刻
13. 普及事業
14. その他（類縁機関等との情報交換・協力、視察者の対応、インターンシップ等の受入れ）

当館では定期的に展示や講演会を開催しており、今年5月17日から7月17日は所蔵資料展「江戸絵図の世界」を開催している。